

お客様のご要望を具体化し 協力先と連携し お客様の満足にこたえる



【たて込み簡易土留め】上下水道工事に使う安全機材



【鋼製パレット】鉱物資源などを入れる箱



【漁礁・増殖礁】魚を増やすための魚のお家

1979年1月、根入れのない画期的な土留工法“たて込み簡易土留”「商品名：トレンチシステム」の試作・現場実験に協力し本製品の製造工場となった。本工法は開削土木工事の労働災害の軽減と工期の短縮により、工事コストの低減を目的としてすすめられた。今日すすめられているSDGsを当初からターゲットにし成果を示してきた。

その後CO₂削減と熱効率の優位性からガスが、“LPG”から“LNG”に代わり100km単位のパイプライン工事が計画され実行された。これに伴い長尺管工事(6m~45m)のためスイング式工法を開発し掘削幅の削減、工期短縮の実績をあげスイング式工法として業界に定着し特許取得、意匠の登録も行っている。

40年にわたる現場経験と知見を生かし東南アジア地域のインフラ整備に本機材が生かせる様、大きな夢を描いているところである。

沿革

- 1960年6月 菅田工業株式会社 創業
- 1978年3月 日鐵金属工業(株)様よりテトラポット型枠受注
- 1979年1月 日鐵金属工業(株)様のトレンチシステム試作開発協力
- 1979年4月 日鐵金属工業(株)様の委託工場に指定
- 1995年1月 日鐵建材工業(株)部門を当社が継承
- 2001年4月 日鉄パイプライン(株)様と委託加工基本契約締結

【社会共通資本財】快適な市民生活に不可欠な上下水道、 ガスパイプライン等、管理設工事について

- ①安全な作業環境の確保。
- ②作業手順の省力化による工期短縮
- ③工事のコストダウン

これらを実現した“たて込み簡易土留工法”機材の開発・試作・作業手順作成・安定計算など開削土木工事用機材のハード及びソフト部門を担っています。機材市場に60%超の製品を供給し、スイング式工法など長尺管埋設工事の安全性の向上と効率化をすすめ、特許及び意匠登録も取得しています。レアメタル「フェロニッケル」保管・備蓄・輸送用のコルゲートボックスパレットは、450トンのベンダーなど当社の設備を活用して特徴のある製品を製造しています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS の取り組み



配管工事に活躍する工事用パネルの開発、製作を行うことで工事作業者の安全を確保しつつ、工事に使用する埋戻し土やアスファルトの使用量を低減し、環境負荷の軽減に寄与しています。

製品を作ると共に、その使い方を徹底することで住みつけられるまちづくりが促進され、安全な水とトイレが行き渡り、又、クリーンなエネルギーをみんなに届ける工事の下支えを行っています。



培った技術と設備を活かしコルゲートボックスパレット、又増殖礁を製作し、生命の故郷である豊かな海づくり、つくり育てる漁業に挑戦すると共に、生産活動に係る環境負荷の軽減をはかっています。

事業内容

たて込み簡易土留機材 / 土木鉄構製品 / 海洋土木製品 / 物流機器
仮設材関連製品 / 景観材関連製品等の製造・販売

新菅田工業株式会社

〒252-1108 神奈川県綾瀬市深谷上8-18-1
TEL 0467-78-0321 FAX 0467-78-5960
E-mail : shinsugeta@shinsugeta.co.jp
https://www.big-advance.site/s/123/1757

